

QwikCheck GOLD SEMEN ANALYSIS REPORT

精液分析レポートの見方

DEVICE SN# : シリアルナンバー SW VER. : ソフトウェアバージョン
 TEST DATE : 検査日 ___ 日 / ___ 月 / ___ 年 PATIENT ID : 患者様 ID _____
 BIRTH DATE : 誕生日 _____
 ABSTINENCE DAYS : 禁欲日数 _____ 日 (最終射精からの日数)
 ACCESSION : 検体識別番号 _____

COLLECTED : 検体採取時間 _____ 日 / ___ 月 / ___ 年 _____ 時 _____ 分
 RECEIVED : 検体受取時間 _____ 日 / ___ 月 / ___ 年 _____ 時 _____ 分
 TYPE : 検体のタイプ (新鮮・調整・凍結)
 VOLUME m l : 精液量 _____ m l (ミリリットル)
 WBC CONC. $\leq 1M/ml$ (normal) $\cdot >1ml$ (abnormal) : 白血球 (正常・異常)
 PH : ペーハー値 (測定、入力していない場合は無記入です)

TEST RESULTS : 検査結果 WHO 第5版による下限基準値

CONC. (Sperm Concentration) : 精子濃度 _____ $\times 10^6/ml$ [15 $\times 10^6/ml$]
 TOTAL MOTILITY <PR+NP> : 運動率 _____ % [40%]
 MOTILITY GRADES : 精子運動分類
 PROG. <PR> 直進する精子 _____ % [32%]
 NONPRG. <NP> 頭部又は尾部の動きはあるが前進していない精子 _____ %
 IMMOT. <IM> 非運動精子 _____ %
 *MORPH.NORM.FORMS : 正常形態率 _____ % [4%]

正常形態率は精子の運動性から解析により算出された推定値になります。

正常形態率が4%未満でも、PMSCやSMIが高ければあまり心配は要りません。

MSC (Motile Sperm Concentration) : 運動精子濃度 _____ $\times 10^6/ml$
 PMSC (Progressive MSC) : 前進運動精子濃度 _____ $\times 10^6/ml$
 FSC (Functional Sperm Concentration) : 機能性精子濃度 _____ $\times 10^6/ml$
 VELOCITY : 曲線速度 _____ mic/sec
 SMI (Sperm Motility Index) : 精子自動性指数 _____

TOTALS PER VOLUME : 総精子数

SPERM# : 総精子数 _____ (百万) MOTILE SPERM : 運動総精子数 _____ (百万)
 PROG.SPERM : 直進運動総精子数 _____ (百万) FUNC.SPERM : 機能性総精子数 _____ (百万)
 MORPH.NORM. SPERM _____ (百万)

1 ml の精液の中に存在する精子の数を精子濃度といい、その中で運動をしている精子の濃度を MSC と呼び、そのうち直進運動をしている精子の濃度は PMSC と呼ばれ受精に最も深く関与しています。受精能力を判定するには運動精子濃度にスピードも考慮して数値化した SMI を判定に使うケースも増えていきます。その判定の下限値は下記の通りです。

SQA クイックチェックでの精子の判定基準

	SMI	PMSC ($\times 10^6/ml$)	CONC ($10^6/ml$)	PR
下限基準値	80	4.8	15	32%

* WHO (世界保健機関) の調査では、精子の運動性や濃度は体調やストレス等により大きく変わることがあるので、今回虚弱に分類されてしまった方でも喫煙、飲酒、睡眠不足、ストレスなどを減らし再検査を受けることで正常値を得られることもあるので、あまり心配せずに体調管理を心がけて再検査を受けることをお勧めします。